



岐阜盲学校キャラクター「あいぼんだ」

# アイアイ通信

NO. 2

見え方の相談支援センター アイアイ教室 令和5年6月30日  
(岐阜盲学校内)

雨上がりの木々の緑がすがすがしい今日この頃です。みなさま、お元気でお過ごしでしょうか。

今年度のアイアイ教室は、新しいお友達や久しぶりのお友達、そして、新しいスタッフも交えて、5月の連休明けからにぎやかに活動しています。

今回のアイアイ通信では、5、6月の活動の様子を紹介します。

## ～アイアイ教室の様子～



ボールプールやエアートランポリン等で、元気よく身体を動かしています。



身体を動かすことは楽しい！という気持ちを育てたり、自分の身体を実感してボディイメージをつかんだりできるように、音楽に合わせて身体を楽しく揺らす活動に取り組んでいます。



いろいろなおもちゃの中から好きなおもちゃが選べるかな・・・

しっかり見て、自分の手を伸ばしておもちゃをつかむことができます。

## ～「見え方の相談支援センター」から～

乳幼児期は、人と関わる力の基礎が身に付く時期といわれます。視覚障がいのある子どもが地域の保育園や幼稚園に入園することについてどのように考えればよいのでしょうか。見える子どもたちの中に視覚障がいのある我が子を入れることは、不安だし、心配だし・・・という気持ちの保護者も多いようです。しかし、子どもは子どもの声に強い関心を持ち、それが、子ども同士の関わりへの入り口になっていきます。地域の保育園や幼稚園に入園することには、そのようなメリットもあります。

「視覚障害児が他児との遊びに興味を示せるようになるには、まず耳を覆うほどの子どもの声が行き交う賑やかさや、いさかいの音声などを恐れることなく親しみ、園生活での気持ちの安定を得ることです。そして他の子どもたちと直接的な遊びのやりとりがなくとも、友達と一緒にいる関係を楽しめることが大事です。」

出所：『視覚に障害のある乳幼児の育ちを支える』39頁（編著：猪平眞理、慶応義塾大学出版会）

見え方の相談支援センターでは、視覚障がい児を受け入れる園に対して、どのような配慮が必要かということを指導助言したり、実際に園を訪問して指導・支援の方法や、環境整備などについての指導助言をしたりしています。センターでは、随時相談を受け付けています。何なりとご相談ください。 [見え方の相談支援センター 058-262-1271](tel:058-262-1271)

### ～今後のアイアイ教室～

夏休み期間中（7月24日～9月3日）はアイアイ教室もお休みです。

#### 9月の予定



水曜日・・・6日、13日、20日、27日

木曜日・・・7日、14日、21日、28日

#### 10月の予定



水曜日・・・4日、18日

木曜日・・・5日、12日、19日

#### 11月の予定



水曜日・・・8日、15日、22日、29日

木曜日・・・9日、16日、30日

#### 12月の予定



水曜日・・・6日、13日、20日

木曜日・・・7日、14日、21日

※予定は変更になることがありますので、ホームページや電話等でご確認ください。

※7月24日(月)の岐阜盲学校PTA親子活動&アイアイ交流会については、別紙案内のとおりです。皆様のご参加をお待ちしています。

問い合わせ先：058-262-1271

見え方の相談支援センター(アイアイ教室) 担当：岐阜盲学校内 山田、高橋